

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成18年2月6日

市川市長

団体名 Reーいちかわ
代表者名 庄司 博志
所在地 市川市国分5-6-21
電話 047(372)1961

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 家庭生ゴミの堆肥化利用方法の普及
2. 事業の概要 家庭から出る燃やすゴミの中で多くの割合を占めている生ゴミを有用な堆肥化することによって家庭菜園やプランターで利用する方法を実践し、市民に普及することにより、市の燃やすゴミの処理にかかる費用を削減すると同時に、いわゆる循環型社会の構築に向けての市民の意識向上を図る。
3. 事業費総額 160,000 円
4. 交付申請額 80,000 円
5. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則、定款等の写し
 - (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
 - (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



団 体 概 要 調 書

団 体 名	Reーいちかわ		
市内事務所の所在地	〒272-0834 市川市国分5丁目6番21号 【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ） 】		
	電話	047(372)1961	FAX 047(372)1996
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名	庄司 博志		
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) 難波 克彦	電話	047(379)0571
		FAX	同上（ ）
設立年月	2003年 4月	主な活動地域	市川市全域
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	10名
メールアドレス	knanba19692004@yahoo.co.jp		
ホームページ	ありません。		
団体の目的	炭や木酢液、EM（有用微生物群）などの環境浄化に有用な資材の利用方法を検討し、自分たちで実践するとともに、市民に普及することによって参加者を増やし、地球環境の負荷低減や循環型社会の構築に貢献することを目的とする。		
主な事業内容	環境浄化資材の調査。先進事例の見学。環境浄化実験。環境浄化資材の作成（炭焼き、EMぼかし作成など）。環境フェアなどでの発表。現在は、家庭で簡単にできる密閉バケツによる生ゴミの堆肥化活動がメインです。		
主な活動の実績	① 炭とEMを用いての河川の水の浄化実験 ② EMによる家庭から出る生ゴミの堆肥化実験 ③ 取手市、浦安市などの近隣の先進事例の見学 ④ 市川市の環境フェアや市役所本庁舎での活動発表展示 ⑤ 市主催の「環境活動リーダー養成講座」にて市民団体の活動例として紹介		
市からの他の補助金等	有（補助金等の名称： ） ・ 無		

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称： 家庭生ゴミの堆肥化利用方法の普及

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	10,000	会員10名×1,000
事業収入	50,000	講演会参加費(50名×2回×500円)
	10,000	EMぼかし、ヤーコン販売
補助金収入	80,000	市川市市民活動団体支援金
寄付金	10,000	1名より
合 計	160,000	

2. 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会場使用料	10,000	研修会3回、講演会2回
講師謝金	40,000	講演会2回
印刷製本費	10,000	研修会チラシ、講演会チラシ印刷代
通信費	10,000	研修会3回、講演会2回の連絡費用
事業消耗費	10,000	研修会、講演会時の事務用品
借地代	40,000	2箇所(市民農園または民間家庭菜園)
備品消耗品	40,000	密閉バケツ、EM菌、糖蜜、スコップなど
合 計	160,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。